

# 職場の課題を改善する一歩!

## 自己点検ツールの活用と フォローアップ

職員が「働き続けたい職場」づくりをすすめる目的で始まった福祉・介護職場の「自己点検」。

これまでに広島県内1329の事業所で実施されました。

自己点検で大切なことは、点検結果をもとに職場の強みや弱みを確認し、職場環境の改善に向けた取り組みを進めていくことです。課題は見えたりも、その後何から取り組めばよいかわからないという事業所が多いことも事実。

そこで、広島県福祉・介護人材確保等総合支援協議会では、そんな悩みを抱える事業所に専門の講師と一緒に訪問し、各事業所の状況に応じた方法で課題解決のための「一歩」を踏み出す「フォローアップ」事業を始めました。

### 自己点検ツールとは…

職員のみなさんにパソコンやスマートフォンからアンケートに答えていただくだけで、福祉・介護職場の課題（強みや弱み）を客観的なデータ（数値、グラフ化）として点検できるものです。

※無料

### 【課題解決（改善）のための手順】

#### 1. プロジェクトチームづくり

- ・メンバーの選定
- ・協議方法（時間、頻度等）の決定



プロジェクトチームの結成

#### 2. 優先的に取り組む課題の決定

- ・重要度、緊急度から最優先課題を決定

#### 3. 目標の設定

- ・短期及び長期目標の設定

#### 4. 具体的なアクション

- ・課題解決のためのアイデア出し
- ・スケジュールの決定
- ・成果の確認方法の決定
- ・実践

（情報共有の場づくり、研修会の開催、新たなルール・制度づくり 等）



アイデア出し

### フォローアップ事業の流れ

#### 1. 事前打合せ

講師等を派遣し、アンケート結果から見てきた課題に対し、どのような形で改善に取り組みたいかを一緒に考えます。

#### 2. コンサルティング

講師とともに、すすめ方のスケジュールや実践までの目標などを定めます。

#### 3. 実践

課題解決に向けたコンサルティング・研修・マネジメント等を実施します。

### 実践事例

（社福）

中国新聞社会事業団  
中国芸南学園の取り組み

コンサルティング	
全職員で「職場をより良くしていくアイデア出し」。300を超えるアイデアを課題別にカテゴリ分けし、更に「組織で取り組むこと」と「各職員で取り組めること」に分類しました。	
実践（コンサルティング）	
プロジェクトチームづくり	部署や役職を問わず立候補してくれた8人の職員による「職場改善チーム」結成！ チームのとりまとめ（調整）役も決定しました。
課題の決定	「法人が大きいと顔や名前がわからない職員も多くて、仕事を離れるとコミュニケーションもとりにくいよね」という声から、最優先課題は「職場内のコミュニケーション」に決定。
目標の設定	部署を超え、仕事を超えた仲間をつくり、言いにくいことも話せる関係をつくらう！
具体的なアクション	はじめの一歩として、会議室を開放して「昼休憩に皆で集える場」を作ることになりました。週に何回？いつから？皆が来てくれる工夫は？チラシも作る？「他の職員の見聞も聞いてみようや」職場改善チームの活動が続きます。

職員が「働き続けたい職場」づくりに向け「どう取り組んだらいいか悩んでいる…」という事業所はぜひ本会にご相談ください。無料で課題解決のための一歩をふみ出すお手伝いをします。



問合せ先

広島県社会福祉協議会 福祉人材課(担当:三口・山本)  
0822-2554-3415